

◆修正頁

日本サイエンスコミュニケーション協会誌 執筆要項

<https://www.sciencecommunication.jp/journal/outline/>

変更後	変更前
1. 原稿の分量について 原稿の種別によって原則として分量の上限が決まっている。「2.原稿の形式について」のレイアウトサンプルに従い、制限内に収めること。謝辞・文献・注等もすべて本文字数に含めることとする。 イ. 記事：図表を含めて刷り上がり 2 ページ以内（全文字換算で 3,600 字まで） ロ. 実践報告：図表を含めて刷り上がり 8 ページ以内（全文字換算で 15,600 字まで） ハ. 総説：図表を含めて刷り上がり 8 ページ以内（全文字換算で 15,600 字まで） ニ. 論文：図表を含めて刷り上がり 8 ページ以内（全文字換算で 15,600 字まで） この分量は、本文だけでなく、図表・写真・文献などすべてを含んでいる。図表や写真は、その大きさや個数に応じて、本文の字数から差し引いて考えること（刷り上がり 1 ページは約 2,000 字なので、たとえば半ページ大の図版を入れる場合は、本文を 1,000 字減ずる）。規定のページ数をはみ出た分については、原則としてあとで削除を求める。ただ、編集委員会が必要と認めた場合に限り、上限を超えても可とする。なお、本文とは別に、実践報告・総説・論文については、要旨（和文 500～1000 字、英文 200 words 以内）も準備すること。	1. 原稿の分量について 原稿の種別によって原則として分量の上限が決まっている。「2.原稿の形式について」のレイアウトサンプルに従い、制限内に収めること。謝辞・文献・注等もすべて本文字数に含めることとする。 イ. 記事：図表を含めて刷り上がり 2 ページ以内（全文字換算で 3,600 字まで） ロ. 総説：図表を含めて刷り上がり 8 ページ以内（全文字換算で 15,600 字まで） ハ. 論文：図表を含めて刷り上がり 8 ページ以内（全文字換算で 15,600 字まで） この分量は、本文だけでなく、図表・写真・文献などすべてを含んでいる。図表や写真は、その大きさや個数に応じて、本文の字数から差し引いて考えること（刷り上がり 1 ページは約 2,000 字なので、たとえば半ページ大の図版を入れる場合は、本文を 1,000 字減ずる）。規定のページ数をはみ出た分については、原則としてあとで削除を求める。ただ、編集委員会が必要と認めた場合に限り、上限を超えても可とする。なお、本文とは別に、総説と論文については、要旨（和文 500～1000 字、英文 200 words 以内）も準備すること。

2. 原稿の形式について (1) レイアウト ・記事は、3段組とし、通常ページの場合1段あたりの行数は20字×36行を目安とすること。実践報告・論文・総説は、2段組としており、発行済み協会誌を参照のこと。(通巻第1号は「バックナンバー」ページからダウンロード可能) ・氏名の英字表記は、例えば「Taro YAMADA」のように first name ,family name の順とし、first name の1文字目と family name すべてを大文字とする形を基本とするが、著者の意向に沿うこととする ・図表のキャプションは、図と写真は下位置、表は上位置とすること ・小見出しの番号は、記事については必須としない *誌面制作の際、レイアウトの調整がなされることもある	2. 原稿の形式について (1) レイアウト ・3段組とし、通常ページの場合1段あたりの行数は20字×36行を目安とすること。論文・総説は、2段組としており、発行済み協会誌を参照のこと。(通巻第1号は「バックナンバー」ページからダウンロード可能) ・氏名の英字表記は、例えば「Taro YAMADA」のように first name ,family name の順とし、first name の1文字目と family name すべてを大文字とする形を基本とするが、著者の意向に沿うこととする ・図表のキャプションは、図と写真は下位置、表は上位置とすること ・小見出しの番号は、記事については必須としない *誌面制作の際、レイアウトの調整がなされることもある
--	---